

若者の 6 割「子供必要ない」 生き方多様化

2009.12.06 09:15 日刊紙

結婚しても必ずしも子供を持つ必要はないと考える人が 42.8%に上がることが 5 日、内閣府がまとめた男女共同参画に関する世論調査で分かった。2 年前の前回調査に比べ 6.0 ポイント増で、平成 4 年の調査開始以来最高となった。持つ必要があるとする人は同 6.5 ポイント減の 52.9%だった。

少子化の背景に、国民の家庭に対する意識の変化があることを示した結果といえ、内閣府の担当者は「個人の生き方の多様化が進んでいる」としている。

調査は 10 月 1~18 日、全国の成人 5 千人に個別面接方式で実施。64.8%にあたる 3240 人から回答を得た。同種の調査は 4 年以降、数年に 1 度実施しており 8 回目。

子供を持つ必要はないとした人は、男性が 38.7%、女性が 46.5%だった。年齢別では、20 歳代が 63.0%、30 歳代が 59.0%と高く、若い世代ほど子供を持つことにこだわらない傾向が顕著になった。

結婚しても必ずしも子供を持つ必要はないか（全年齢平均）

